

(参考1)

1. 平成18年3月31日現在のPCB廃棄物の保管等の状況

参考表－1 PCB廃棄物の保管状況

廃棄物の種類	保管事業所数	保管量
高圧トランス	4,214	24,154台
高圧コンデンサ	49,815	267,004台
低圧トランス	625	59,002台
低圧コンデンサ	3,863	1,932,470台
柱上トランス	206	2,292,734台
安定器	14,148	5,765,706個
P C B	264	61トﾝ
P C Bを含む油	1,727	178,545トﾝ
感圧複写紙	404	658トﾝ
ウエス	1,279	337トﾝ
汚泥	231	23,067トﾝ
その他の機器等	4,214	263,445台

参考表－2 PCB廃棄物を保管する事業所におけるPCB使用製品の使用状況

製品の種類	使用事業所数	使用量
高圧トランス	1,378	6,898台
高圧コンデンサ	7,191	25,606台
低圧トランス	97	48,729台
低圧コンデンサ	247	32,626台
柱上トランス	16	1,496,321台
安定器	1,563	357,737個
P C B	25	81kg
P C Bを含む油	16	553kg
その他の機器等	1,929	12,644台

## 2. 平成19年3月31日現在のPCB廃棄物の保管等の状況

参考表－3 PCB廃棄物の保管状況

廃棄物の種類	保管事業所数	保管量
高圧トランス	5,344	29,118台
高圧コンデンサ	51,299	272,178台
低圧トランス	927	45,635台
低圧コンデンサ	3,900	1,904,680台
柱上トランス	228	2,531,859台
安定器	14,730	5,970,239個
P C B	284	40トン
P C Bを含む油	2,086	149,116トン
感圧複写紙	391	711トン
ウエス	1,497	423トン
汚泥	274	22,713トン
その他の機器等	4,757	227,400台

参考表－4 PCB廃棄物を保管する事業所におけるPCB使用製品の使用状況

製品の種類	使用事業所数	使用量
高圧トランス	1,752	8,358台
高圧コンデンサ	6,688	23,275台
低圧トランス	117	54,827台
低圧コンデンサ	242	28,242台
柱上トランス	23	1,324,247台
安定器	1,570	322,811個
P C B	26	170kg
P C Bを含む油	18	3,418kg
その他の機器等	1,990	12,642台

参考表－1から参考表－4までにおいて、ドラム缶等各種容器にまとめて保管又は使用している場合など、トランス等（高圧トランス、高圧コンデンサ、低圧トランス、低圧コンデンサ、柱上トランス、安定器、その他の機器等）が台数又は個数で計上できないもの、PCB等（PCB、PCBを含む油、感圧複写紙、ウエス、汚泥）が重量や体積で計上できないものについては、事業所数のみ計上した。

なお、PCB等については、重量又は体積で計上されたもののうち、体積で計上された分については、1 L = 1 kgとして重量に換算して集計した。

微量P C B汚染廃電気機器等はその他の機器等に含まれている。

(参考2)

※PCB廃棄物の保管量等の主な変動要因

○保管量については、主に以下の増加・減少要因が考えられる。

(増加要因)

- ・保管されている廃棄物が新たに把握されたため。
- ・使用を終えた製品が廃棄物となり保管されたため。
- ・廃棄物の種類が変更されたため。

(減少要因)

- ・処分（処理）が進んだため。
- ・廃棄物の種類が変更されたため。

○使用量については、主に以下の増加・減少要因が考えられる。

(増加要因)

- ・使用されている機器が新たに把握されたため。
- ・使用している機器の種類が変更されたため。

(減少要因)

- ・機器の使用を終えたため。
- ・使用している機器の種類が変更されたため。